

番号 ばんごう	上の句 かみく	下の句 しもく	作者 さくしゃ
10	雨上がり紫陽花に残るひとしづく	陽の光差し輝きを増す	鐘の音ゴーン
9	海キャンプ行ったはものの暑すぎる	焼けたなくなてテントにこもる	りよつ
8	暑い日々真夏の空が舞い上がる	プールの水も輝く季節	くりいむばん
7	潮風や波打ち際に浸る足	遠くの君を呼んで手招く	アメル
6	咲く花よあたり一面ちり撒いて	舞い上がっていく青空のなか	音符
5	桜散る卒業式や寂しくも	友と一緒に新たな旅立ち	ぷれーん
4	思い出のつまった学校卒業し	輝く未来へ羽ばたいていく	ももせ
3	わかれの日桜ふぶきに送られて	小学校を巣立っていくの	S m y c k e
2	お花見は常に花粉とガチ戦	三色団子食べたかったのに	りよん
1	雪どけに産声あげる蕾たち	花が開けば春はすぐそこ	無彩色の氷龍